



仙台神学校創立

140年を覚えて

— アメリカ人宣教師と日本 —

1886年の創立から**140年**。
来日宣教師たちと日本、東北の
地域や教会とのきずなを振り返る。

本年、東北学院の前身である「仙台神学校」の創立から140年の節目を迎えました。本公開シンポジウムでは、明治期以降に来日したアメリカ人宣教師たちの足跡と、彼らが日本、特に東北のキリスト教会や地域社会に与えた影響を多角的に考察します。宣教師たちの宣教と教育にける情熱、そして文化的貢献を振り返るとともに、東北学院の歴史的根幹とその今日的意義を考えます。

第1部 学校法人 東北学院所有 文化財見学ツアー

日時

2026年**11月14日(土)**
13:00～14:15 (受付12:50～)

集合場所

東北学院大学土樋キャンパス
ラーハウザー記念東北学院礼拝堂

見学場所

ラーハウザー記念東北学院礼拝堂 /
東北学院旧宣教師館 (デフォレスト館)
/ 東北学院大学本館 / 東北学院大学大
学院棟 / 東北学院大学正門

入場無料／事前申込不要

第1部・第2部のみの参加OK

第2部 仙台神学校創立140年を覚えて — アメリカ人宣教師と日本 —

公開
シンポジウム

日時・会場

2026年**11月14日(土)** | 東北学院大学土樋キャンパス
14:30～17:00 (受付14:00～) | ホーイ記念館ホール

基調講演 「来日宣教師の歩み：喜び・驚き—そしてその恵み」

〔講師〕 ウェイン・ジャンセン氏 (東京神学大学 教授)

講演 「仙台東一番丁教会の歴史と東北学院」

〔講師〕 宮川 信明氏
(日本基督教団 仙台東一番丁教会員、東北学院評議員)

講演 「仙台神学校の教育と人物養成」

〔講師〕 伊藤 大介氏 (東北学院大学 助教)

全体討論

〔登壇者〕 ウェイン・ジャンセン氏、宮川 信明氏、伊藤 大介氏

〔進行〕 藤野 雄大氏 (東北学院大学 准教授)